

家庭数



よこどっ子



千葉市立横戸小学校

学校だより第1号
令和8年4月13日(月)

〒262-0001

千葉市花見川区横戸町1005

TEL043-259-5588

「新監督」として、不易流行の学び舎を目指して

校長

陽春の候、保護者や地域の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。この度、平木校長の後任として着任いたしました、渡邊 泰弘（わたなべ やすひろ）です。私は14年前から四年間、本校で教諭として勤務しておりました。高学年から中学年まで担任を務めさせていただいた後、ちょうど10年前、思い出深いこの学び舎を離れました。十年の時を経て、再びこの場所へ校長として戻ることができ、これ以上の喜びはありません。

始業式では、子供たちに千葉ロッテマリーンズのユニフォームを着用し、「校長先生が変わるのは、プロ野球で『新監督』が就任するようなもの。監督が変われば新しい作戦や練習法（流行）は取り入れるけれど、チーム一丸となって『世界一最高の学校』という優勝旗を目指す目標（不易）は、前の校長先生とも、ここにいる全ての先生たちとも、絶対に変わらない」と話をしました。私は本校の教育において、この『不易』と『流行』の調和を何より大切にしたいと考えています。

本校の誇るべき『不易』は、千葉市唯一の豊かな学校林です。子供たちが木々を渡る風を感じ、「自然観察会」や「焼いもフェスティバル」などを通じて植物の温もりに触れる。そこには、現代社会が忘れかけがちな、ゆったりと時を刻む贅沢な学びがあります。この環境で育まれる豊かな感性は、時代が変わっても守り続けるべき本校の宝です。

一方で、急速に変化する社会に対応する『流行』も欠かせません。今年度からは一人一台のタブレット（ギガタブ）が新しくなり、より進化したICT教育が始まります。PC室を改修した「探究ラボ」も効果的に活用し、デジタルを文房具のように使いこなしながら、自ら課題を解決する力を育ててまいります。

本校の学校教育目標である「豊かな心情と、自ら学ぶ意欲をもち、心身ともにたくましく生きる子どもの育成」に向け、学校林での「五感の学び」と、最新のICTを駆使する「知の学び」の両輪を回してまいります。

よく学ぶ子ども

こころのやさしさをもつ子ども

どの子も、元気な子ども

を目指して、子供たち一人ひとりの「小さなチャレンジ」を職員一丸となって全力で応援してまいります。

横戸小学校の良き伝統を継承し、新たな歴史を皆様と共に刻んでまいりたいと存じます。

一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

